

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 01 06	総務費 総務管理費 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	8000000	
						うち復活額	一般財源				所属課名
			5,288	4,829	5,900	5,900	0	0	内線番号		
大 中 小 細	115 00 00 0	地方路線バス維持事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	実施計画計上額	
				0	155	0	0	5,745			
1. 事業の概要と必要性											
【事業概要】 ・継続事業 輸送人員の減少により地域住民の生活に必要なバス路線の維持が困難となっていることから、生活交道路線として必要なバス路線の運行維持を図ることを目的として交付するもので、平成11年から実施している。 ・新規事業 公共交通利用促進のため、高齢者定期購入者に対し助成を行う。 【事業の必要性】 地域住民の生活に必要なバス路線の維持のため、赤字補てんのための補助は必要である。 【全体事業費】5,900千円											
2. 根拠法令											
湯梨浜町補助金交付規則											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
【第1次総合計画】安全で住みやすく環境と共生するまちづくり(公共交通の整備及び支											
5. 本年度の計画効果											
【今年度の事業内容】 ・平成21年10月1日から平成22年9月30日までの期間で路線バスの利用状況に応じて町がバス会社へ補助する。 *補助* 国補助対象路線 3路線 広域補助対象路線 1路線(県補助金) 単独路線 1路線 ・新規に、日本交通株式会社が販売している高齢者定期券「シルバー悠遊」購入者に対し購入額に応じた助成を行なう。 ・定住自立圏構想「公共交通ワーキンググループ」で、H22年度に地域公共交通連携計画作成を行うが、計画に地域の意見を反映させるため地域公共交通会議を設置する。 【事業の効果】 地域住民の生活に必要な公共交通であるバス路線の維持に寄与する。											
6. 財源の説明											
【広域バス路線維持費補助金(県費)】 155千円											
目的別 性質別											